



六倉区自治会パンフレット保存版 2020年4月

六倉区自治会に 加入しましょう！！ きて、みて、住んでみて六倉区



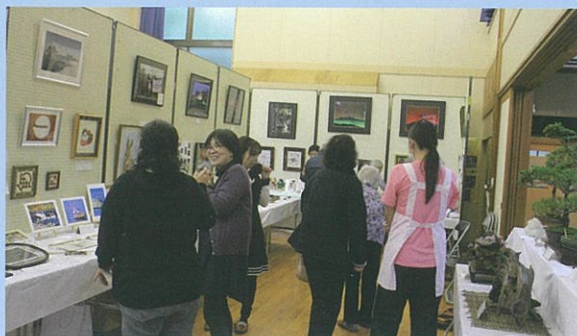
自治会に加入すると…

メリット
いっぱい！

特典
いっぱい！

楽しい行事
いっぱい！

町からのニュース
も届きます



六倉区とは ……こんな所です！！

1 地形 (地図参照)

- 愛川町役場の西方 第1号公園に隣接した地域です
- 愛川町には21行政区ありますが その内の1つです

2 世帯数と人口

順位: 多い方から

	行政区	世帯数	人口
1	熊坂区	2,179	4,790
2	上熊坂区	1,896	4,173
3	六倉区	1,774	3,881
4	春日台区	1,475	3,331
	○		
	○		

直近1年での増加数

- 世帯数: 49世帯増
- 人口: 53人増

单身者の移住が多い

世帯数、人口とも
21行政区中3番目に多い

3 65歳以上の高齢化率

順位: 低い方から

	行政区	高齢化率(%)
1	六倉区	21.2
2	半縄区	21.4
3	大塚区	24.9
4	二井坂区	25.4
	○	
	○	

町内平均
28.40%

六倉区は若い人が多い

4

自治会への加入率

順位：低い方から

	行政区	加入率(%)
1	六倉区	41.4
2	桜台団地区	43.8
3	半縄区	44.0
4	桜台区	46.5
	○	
	○	

町内平均
56.8%

加入率が低いと災害発生時の
支援、援助が行き届かない



自治会って何だろう！？

道路やゴミ、安全・安心など・・・

自治会は身近な課題に取り組んでいます！



日々ご近所で言葉を交わしたり、皆の顔が見える町は、暮らしやすさを感じたり、災害など「いざという時」には、お互い助け合う力を発揮します。

縁あって住むこととなったこの町をご近所のみなさんと一緒に「住んでよかった・ずっと住み続けたい」と思える活力ある六倉区にしていきませんか。

自治会は、一番身近な地域の集まりです！

加入者における自治会への意識調査

○ アンケート調査結果

1. 加入はしていてもメリットを感じない
2. 災害時は行政が面倒を見てくれる
(税金を支払っているのだから)
3. 高齢で役員、行事には参加出来ない
4. 仕事の関係で自宅にいる時間が少ない
5. 介護をしている
6. プライバシーを守りたい
7. 外国籍で言葉が解らない
8. ○
9. ○

1～3の理由が70%近い

移住者からの自治化への意見調査

○ 聞き取り調査結果

1. 六倉区(愛川町)て どんな所?
2. 移って来たばかりで状況が解らない?
3. 自治会とはなんですか?
4. どんなことをやるの?
5. 入会しなければいけないの?
6. 何か面倒くさそう?
7. ○
8. ○

こうした区民の意識調査に基づいて、本六倉区版パンフレットを作成し、“六倉区を内外にPR”してゆきたい、そして六倉区1,774世帯に全戸配布します。



愛川町における六倉区的位置

相模川

角田区

小沢区

愛川町役場

○愛川町役場

⑥ 県立愛川高校

⑤ 高峰小学校

箕輪区

下谷八菅山区

春日台区

⑦ 愛川中原中学校

上熊坂区

⑩ 中津第二小学校

⑧ 愛川東中学校

大塚区

熊坂区

⑨ 菅原小学校

三井坂区

⑨ 中津小学校

半縄区

六倉区

第1号公園

⑫ 第1号公園

桜台団地区

桜台区

坂本区

⑬ 坂本体育館

厚木市

417

六倉区(愛川町)の紹介

愛川の地名は 明治22年4月町村制施行により田代村、半原村が合併して旧愛川村となり 昭和30年1月町村の統合により高峰村を合併、更に昭和31年9月に中津村を合併して愛川町が誕生した。昭和53年には六倉区、大塚区が分離して愛川町21行政区に至った。

愛川の地名を歴史的にみると 承平年間(931~38)に成った和名抄(わみょうしょう)に愛甲郡の玉川、英那(あいな)、印山(いんやま)、船田(ふなきた)、六座(むつくら)、の五郷及び余戸を阿由加波(あゆかわ)と呼び阿伊加布(あいこう)と唱えた。

六倉の地名は和名抄の六座からと伝えられ、当時下六倉には渡船場が開設され(六倉~塩田間)陸運、船運として足柄街道(静岡から関東への古道)の要所となり大正期まで続いた。

愛川町郷土誌より

序章 愛川町の沿革

第1節 近世までの沿革

- 1 愛川の地域の沿革
- 2 中津村の沿革
- 3 高峰村の沿革
- 4 愛川村の沿革

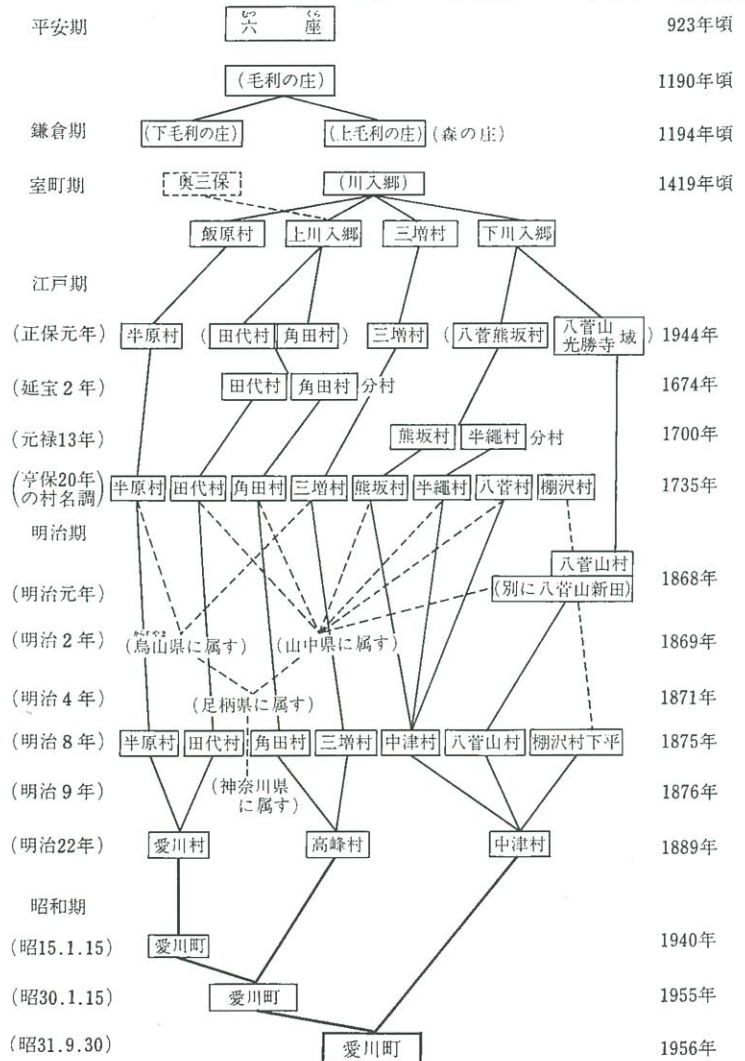
第2節 近現代の沿革

- 1 明治期以降 町村行政制度の推移
- 2 愛川地域 町村の推移

第3節 町村合併後の沿革

愛川町域変遷模式図

[昭56.4.16 81.愛川町勢要覧用として考案作成(中村)]



渡船場

六倉渡船場跡

平安時代の承平五年(九三五)につくられた「和名抄」に、愛甲郡内の五郷の一つとして六座郷がみえる。この六座郷は相模川にそう六倉を中心にしてひらけていた郷である。当時ここは東国への街道へのすじで、陸運舟運ともに便利な土地であった。舟渡しはそのころから下六倉と対岸の高座郡との間にあったという。しかし、この舟渡しも、交通路の変遷にしたがい、中世のころからその繁栄は上流の小沢渡船場に移っていった。江戸時代にあつての六倉渡船場は熊坂村八菅村の両村持ちで舩二艘が置かれてた。のち、対岸の田名村と共有するようになり舟渡しは大正期までつづいた。

愛川町文化財調査報告書
「あいかわの地名」より



六倉の開拓
地図-1



鈴木喜左衛門の陣屋跡

鈴木喜左衛門重成は、正保三年(一六四六)からこの地を拜領し、陣屋を構え、上六倉の原野を開拓する等多くの功績を残すと伝わる。八菅神社には、奇進した石島居(関東大震災で崩壊)の一部が、神社の社号標として境内に残り、裏面に喜左衛門の銘が見られる。

子の重富の代、元禄十一年(一六九八)には所領を移され、宝永二年(一七〇五)の検地では、その陣屋跡は「陸田」とされている。現在、陣屋の面影は見られないが、井戸の跡といわれる「井戸畑」「井戸塚」、馬場の跡といわれる「校道(校馬場)」など、縁の地名が残る。地元には、諏訪神社の明応元年(一四九二)棟札に記された「鈴木兵部」が祖先とする説もある。

昭和五十七年三月一日

愛川町教育委員会

六倉の開拓は鈴木喜左衛門重成が正保3年(1646=江戸3代将軍家光の時代)に始まり原在の基礎となった。尚、喜左衛門重成は六倉諏訪神社建設の鈴木兵部の子孫と伝えられている。

六倉区の見どころ

その1. あじさい通り 地図-1

渡船場と相模川が一望

区民の憩いの場



あじさい通りから眺めた対岸の相模原市塩田

その2. ウォーキングロード 地図-1

ほたるの里、展望名所、渡船場などを巡る



六倉区の任意団体「六倉あるこーかい」による、豊かで住みよいまちづくりにつながる、公共性の高い事業を町民自らが実施し、町がその資金を補助する「町民アイディアまちづくり事業」を活用し整備したウォーキングロードです。

※「六倉あるこーかい」は、解散しています

その3. 諏訪神社 地図-1



武と農耕の神

明応元年（1492）
棟礼に鈴木兵部が建設と
されている

その4. 大神宮 地図-1



享保4年12月（1719）
田植え、取り入れ後の会食、
余興などで祀られた

その5. 久昌寺 地図-1



寛政3年（1791）
竜福寺12世石門為橋が
開設

自治会の役割

地域の絆を深め、共助出来る地域コミュニティを目指して安心、安全な住みよい町作りに取り組んで行きます。



六倉区の思い

私達、東日本大震災で家族の絆、地域との絆の大切さを考えるようになりました。そして、今地域の繋がり的重要性を再認識し、自然災害に強い子供からお年寄りまで安心して住める六倉区を目指しています。

行政では手の届かないきめ細かな防災、防犯、環境美化など愛川町・各種団体と協力して地域の皆で問題の解決に取り組んで行きます。

又、盆踊り、子供神輿など様々なイベントを親睦の場として開催しています。**近年問題化している核家族化、高齢化による無縁社会を救うことが出来るのも自治会です。**

六倉区自治会の活動

1 災害時に共助出来る防災活動

- 1) 自主防災組織の設置
- 2) 避難所開設、自主防災訓練
- 3) 防災物資の備蓄
- 4) 救急救命講習会の開催

2 犯罪から身を守る防犯安全活動

- 1) 防犯灯の設置、維持管理
- 2) 子供を守る防犯パトロール
- 3) 子供の家110番設定
- 4) 小学校登下校時の子供の見守り

3 地域住民との親睦あふれる活動

- 1) 体育祭
- 2) 子供神輿
- 3) ふれあい盆踊り
- 4) ふれあい区民展
- 5) 町一周駅伝

4 美化活動

- 1) ゴミ収集場管理
- 2) ゴミ0・クリーンキャンペーン

5 広報活動

- 1) 地域情報誌の回覧、配布
- 2) 自治会活動の広報、回覧

6 地域支え合い活動

- 1) 高齢者や障害のある方の見守り活動

自治会に加入するには！

1 自治会加入に際し規約により、自治会の活動費として区費を、徴収させて頂いております。

300円/月（半期：1800円）

2 加入を希望される方は それぞれの組長さん、又、不明の時は自治会役員副区長迄問い合わせ下さい。

令和2年度副区長

担当班	副区長名	担当班	副区長名
1班	幡野 義介	4班	重岡 紀裕
2班	小山 稔	5班	佐々木 誠
3班	長谷川 徳章	6班	羽淵 範昭

安全・安心で快適なまちづくりのために



みんなで 町内会・自治会に 加入しましょう！

町内会・自治会は、私たちの生活に最も身近な団体です。

自分たちの住む地域をよりよくしていくためには、そこに住む人が地域のことを考え、お互いに協力していくことが大切です。

特に、災害時などの非常時、「もしも」というときには、隣近所、町内会・自治会での助け合いが多く命を守り、困っている人への手助けとなります。

町内会・自治会での活動や日頃のご近所付き合いは、生活に安全と安心を与えてくれます。町内会・自治会活動に参加することで、地域の問題の解決や住民の交流が進み、住みよい快適なまちづくりにつながります。



町内会・自治会への加入については、別添の「町内会・自治会加入連絡票」をご利用いただくか、下記までお問い合わせください。



加入申込書

資料No.17

六倉区自治会加入申込書

六倉区 区長殿

私こと、六倉区自治会に加入いたしますので、加入申込書を提出致します。

自治会費 300円/月

平成 年 月 日

住 所 愛川町 中津 番地

組 名 組

電 話 ()





氏 名 ①

書記名簿処理	会計担当処理	副区長確認	組長確認

加入者→組長→班担当副区長→会計担当副区長→書記担当副区長

六倉区年間行事の紹介

赤文字は自治会カードポイント行事です

開催月	行事	
4月	<ul style="list-style-type: none"> 各学校の入学式 組長さんの研修会 & 懇親会 顔と顔とのつながりを広げよう！ 	
5月	<ul style="list-style-type: none"> 諏訪神社祭典 児童館運営委員会 避難所運営委員会 愛川町ゴミ0クリーンキャンペーン 町を綺麗にしましょう！ 	
7月	<ul style="list-style-type: none"> 夏祭り盆踊り 子ども神輿 <p>子供から大人までみんなでワイワイ もりあがりましょう！</p>	
9月	<ul style="list-style-type: none"> 防災訓練 ふれあいファミリアミーティング <p>防災への準備又、町長はじめ町役場幹部との懇談会で、地域を変えていきましょう！</p>	
10月	<ul style="list-style-type: none"> 区民体育祭 区民展作品展示と参加 <p>区民展とは六倉版文化展です。 絵・写真・書道から小物まで、皆さんの作品を募集中します！</p>	

自治会に加入する メリット・特典

3 災害時の非常食(啓発用)がもらえる (隔年実施)

食料品の備蓄のやり方 ローリングストック法

各家庭で日頃から食べている物を、取り出しやすい所に少し多めに保管し、時々食べて食べた分だけを買いつくす。これを繰り返し常に新しい食べ物を用意する方法です。

いつも食べている物を！
好みの味の物を！

古い順に日頃の食事に取り入れて！

多めに用意

消費

補充

消費した分だけ買いつくす！

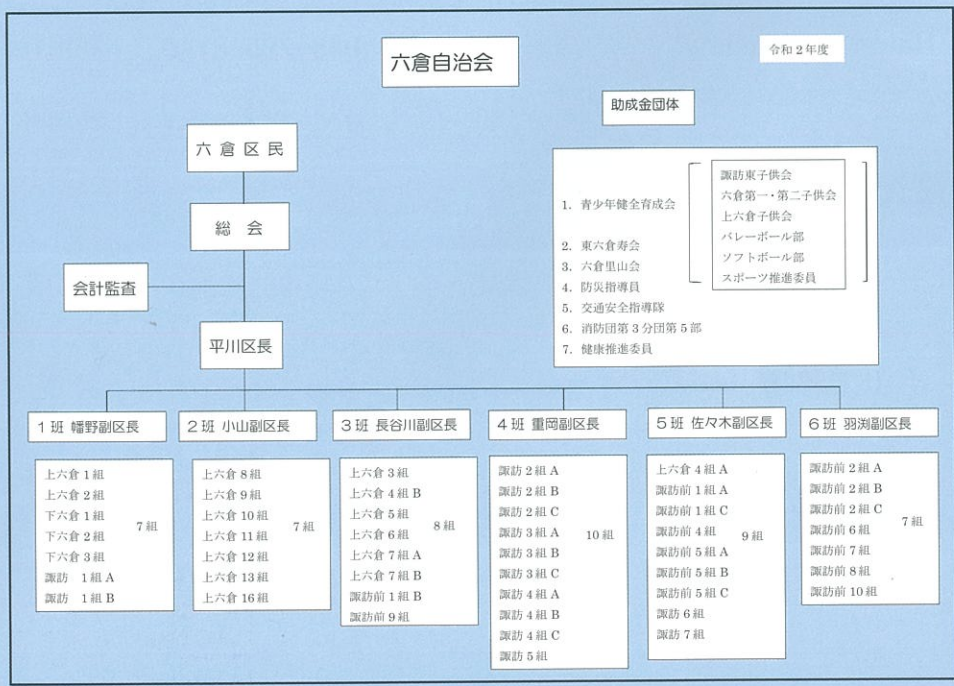
例えば
米 レトルトカレー カップ麺
缶詰(魚、フルーツ、豆、ひじき、等)
フリーズドライ食品、水、菓子類等



六倉区自治会では、大規模災害に備えて、非常食の備蓄を呼びかけ、啓発用に
・レトルトカレー・水・アルファマイ・缶詰を、自治会加入者に配布しました。
平成30年度

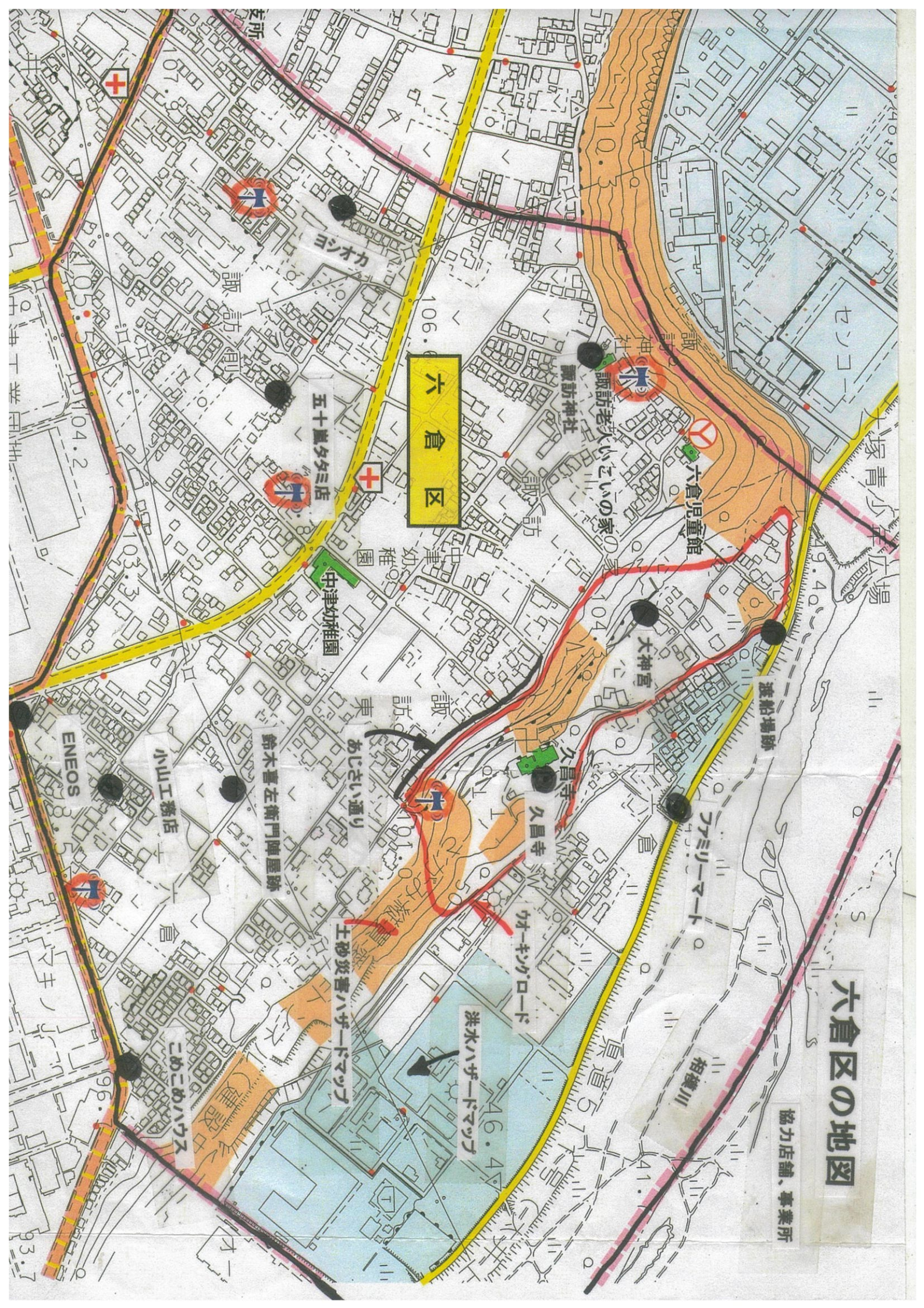
4 自治会役員(組長)の免除 ※組長は輪番で1年任期です

六倉区では、ある一定の高齢者又は、それに準ずる方は自治会役員(組長)を、**免除することができます。**又、一定の高齢者又は、それに準ずる方は**区費を半額**とすることを、現在条件等を検討しています。



六倉区の地図

協力店舗、事業所



六倉区

ヨソカ

五十五歳タミ店

中津幼稚園

あじさい通り

土砂災害ハザードマップ

洪水ハザードマップ

相模川

渡船場跡

ファミリーマート

クオースガロード

久昌寺

久昌寺

大神宮

六倉児童館

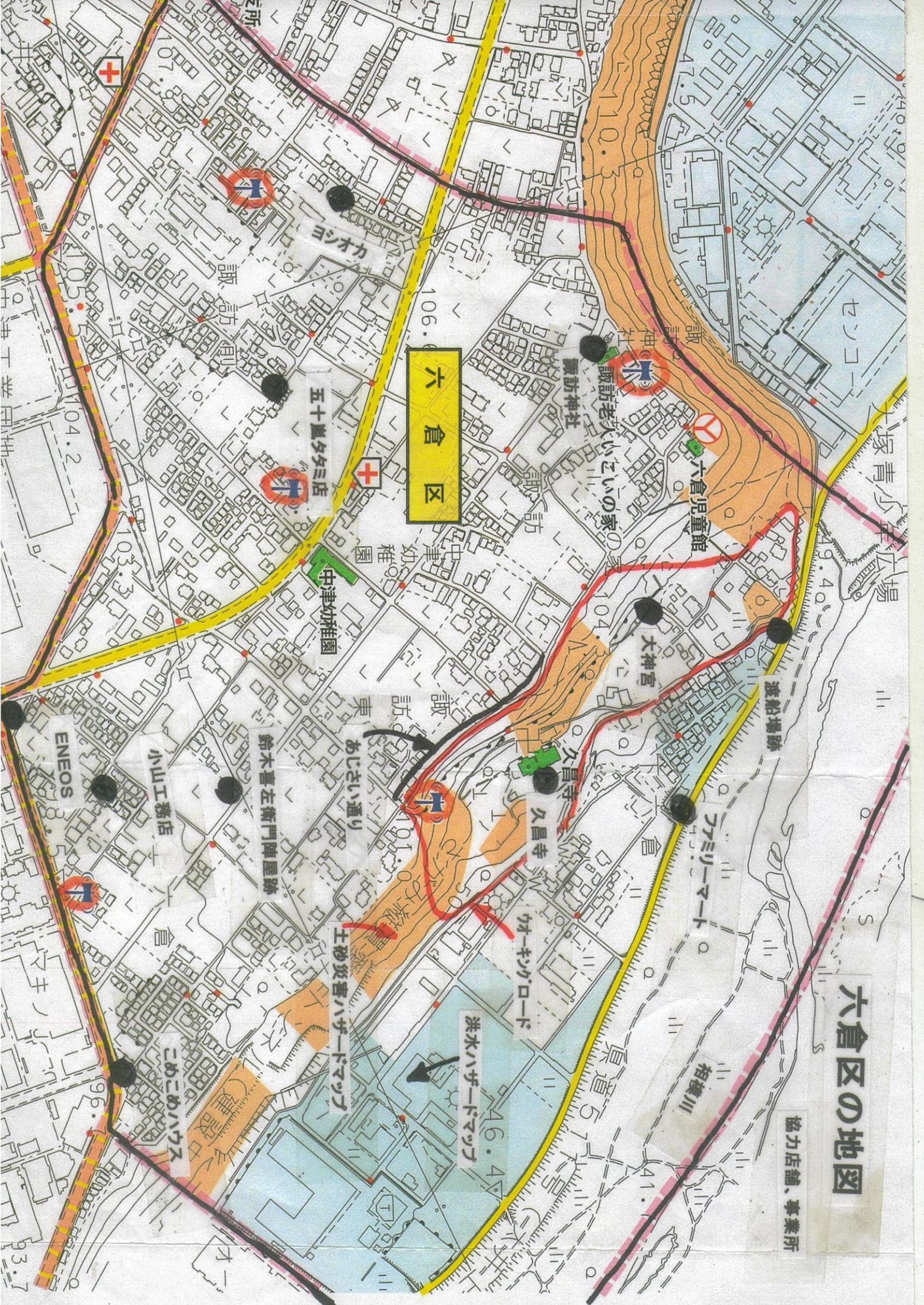
諏訪神社

諏訪老人いっしょの家

小山工務店

こめこめハウス

ENEOS



発行:六倉区自治会
区長 平川 利夫

令和2年4月 2,500